



校内体操検定会への取り組みから



① 跳び箱(3級)



② マット(2級)



③ 鉄棒(1級)

市体操検定会は、各校からの代表児童が集って行っていましたが、コロナ禍から各校実施となっています。ですので、特定の児童が放課後に練習するものから、校内体操検定期間として全学年の体育授業を「器械運動」と位置づけて学習しています。

11月11日(月)、体育館に体操器具を設置して以来、全児童で取り組み、12月6日(金)に校内検定会を行いました。4～6年生の希望児童が受検できます。跳び箱・マット・鉄棒の3種目で、3・2・1・特級の技に挑戦します。

市の規定では、3種目○で合格、2種目○で準合格ですが、折角の校内実施ですので1種目○にも種目合格を設けました。

<成果と課題>

体育館フロアーに器具が並べられていると、児童は意欲がかき立てられました。また、準備や片付けが不要ですので、活動時間が多く確保できました。特に4～6年は、合同体育でしたので、教師3人が種目に分かれて密に指導することができました。児童は、学年を越えてがんばりへの刺激を吸収し合いました。

11月は他の校外行事も多く、負担の大きい学年もあるので、実施時期の変更が望まれる。

ご家庭での励まし、ありがとうございました。

<校内体操検定会の結果(人数は、のべ数)>

	受検者数	合格種目数別合格者数			不合格者数	級別合格率(%) (3種目合格)
		3種目	2種目	1種目		
3級	14	4	2	8	0	28.6
2級	10	3	4	2	1	30.0
1級	4	2			2	50.0
特級	1			1	0	0.0
計	29	9	6	11	3	31.0

※ 明日は、いよいよ交流持久走大会です。励ましの声をかけて送り出してください。『かけ足健康カード』での健康観察もよろしくお願いいたします。